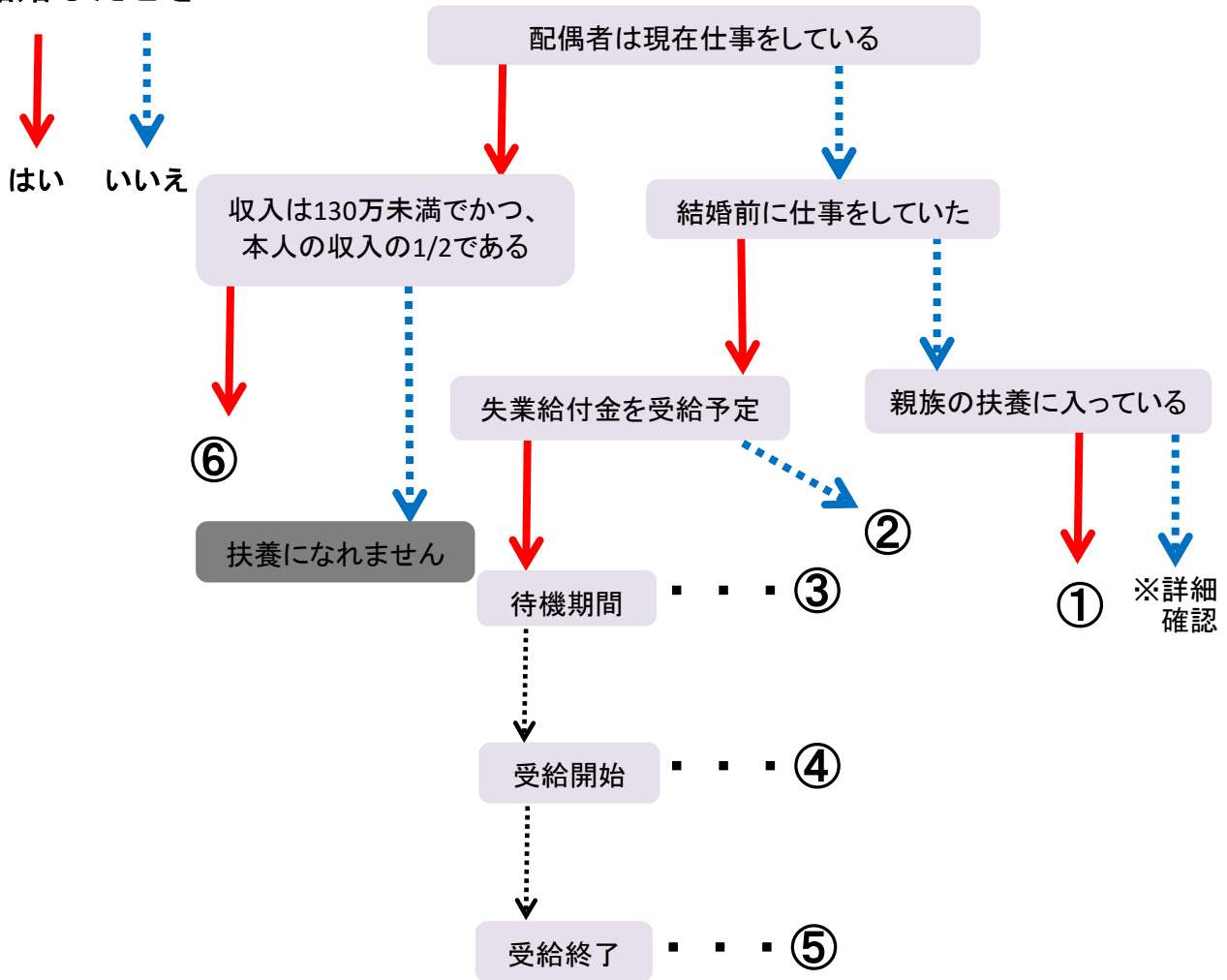


## 結婚したとき



### ◆配偶者の手続き

①	<ul style="list-style-type: none"> <li>被扶養者異動届</li> <li>親族の会社の資格喪失証明書 (旧姓の場合は、婚姻受理証明書コピーを提出)</li> <li>無職無収入証明書</li> <li>国民健康保険の場合は、扶養認定された保険証を区役所へ持っていき喪失の手続きを行う</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>被扶養者異動届</li> <li>退職証明書</li> <li>無職無収入証明書(退職後1ヶ月経過の場合)</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>被扶養者異動届</li> <li>退職証明書</li> </ul>
④ 削除	<ul style="list-style-type: none"> <li>被扶養者異動届(減)</li> <li>健康保険証</li> <li>雇用保険受給資格者証コピー</li> <li>健康保険資格喪失証明書発行願</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>被扶養者異動届</li> <li>雇用保険受給資格者証コピー</li> <li>無職無収入証明書 (受給終了日より1ヶ月以上経過している場合)</li> </ul>
⑥	<ul style="list-style-type: none"> <li>被扶養者異動届</li> <li>直近3ヶ月の明細書コピー (旧姓の場合は新姓記載のものを準備頂く)</li> </ul>

- 扶養となる60歳未満の配偶者は国民年金第3号被保険者関係届を年金事務所へ提出するため回収する
- 雇用保険受給資格者証に記載されている失業給付の受給額が日額3,561円以下の場合扶養から抜かなくてよい。
- 雇用保険受給資格者証の受給開始日より扶養から外れ受給終了日の翌日より扶養になれる。手続きが遅れても遡って扶養認定される。